

子供ど真ん中の学校

～かがやく海が見える丘より～

令和8年8月7日
長崎市立畝刈小学校
学校だより NO. 83
校長 田中 成年

＜子供ど真ん中教育＞

～第一学期を振り返り～

終業式後の最後の学級活動の時間の様子をお伝えいたします。



夏休み前に、真剣に話を聞く子供たちの様子が伝わってくるでしょうか。



夏休みの過ごし方もですが、第一学期に頑張ったことについても、子供たちに話をしています。学年が上がり、4か月余りの間に、大きく成長した子供たちです。



通知表も一人一人に声を掛け、励ましながら手渡していきました。

ご家庭でも、子供たちの頑張りに目を通していただき、褒めていただいたのではないかと思います。





最後は、みんなよい笑顔をしながら大きな声で「**さようなら～**」と言って帰っていきました。中には「**一学期、ありがとうございました！**」と言って帰っていく子供たちもあり、とても感心いたしました。

素敵な子供たちに育っていると、とてもうれしい気持ちになりました。

今は静まり返った校舎ですが、明後日 9 日には子供たちのにぎやかな声が、一時的にですが学校に戻ってきます。

8 月 9 日は、**81 回目の長崎原爆の日**になります。畝刈小学校でも「**平和集会**」を開き、原子爆弾で犠牲になった方々のご冥福を心よりお祈りします。

8 月 9 日は長崎に住む者にとって特別な日です。**平和への願い**をもって、子供たちが参加できるよう声を掛け、送り出させていただきますようお願いいたします。

畝刈小学校は、子供が主語・子供が主役

「子供ど真ん中」の学校

「豊かな心を持ち、自ら考え行動する子供たち」を支えています。